

第 1 1 9 回教育研究評議会議事録（要録）

平成 2 6 . 1 1 . 1 8（火）1 6 : 0 0 ~ 1 6 : 5 3

場所：本部棟 5 F 1 会議室

出席者	浅原, 坂越, 吉田(総), 岡本(哲), 松ヶ迫, 相田, 江坂, 西谷, 佐藤(利), 富永, 神谷, 寺本, 瀧, 木原, 杉山, 岩永, 市来, 宮谷, 西村, 谷口, 楯, 高島, 植松, 長澤, 藤原, 大久保, 片岡, 杉本, 餘利野, 稲葉, 三浦, 丸山, 相原, 中島, 吉川, 吉田(和) 以上 36人
欠席者	茶山, 平川, 菅井, 吉田(光), 勝部, 小山, 安井, 栗原
オブザーバー	生和, 高橋(超), 越智, 棚橋, 高橋(弘), 岡本(修), 古澤, 盛井, 松尾, 西嶋, 青山, 藤本, 山根, 高橋(努), 竹内, 吉岡, 中島, 小谷, 眞田, 中坂, 三井, 河村, 佐々本

(議事)

1. 不正行為調査委員会委員の選出について ----- 別紙 1
(学長提案・説明)

研究活動に係る不正行為の疑義について調査する必要が生じたことから、不正行為調査委員会を設置することとし、学長が指名する理事(委員長)については吉田理事(研究担当)を指名した旨、報告があった。続いて、委員の選出について提案・説明があり、審議の結果、評議員 2 名については長澤評議員及び藤原評議員とし、その他の委員の人選については学長に一任することを承認した。

2. 職員給与規則等の改正について ----- 別紙 2
(松ヶ迫理事(財務・総務担当)提案・説明)

平成 26 年 8 月 7 日付け人事院勧告を参考とした本学職員に支給する本給, 通勤手当, 勤勉手当等について社会一般の情勢に適合したものとなるよう改正を行い, また, 特殊勤務手当のうち, 教員特殊業務手当及び科学研究費助成事業助言等手当の見直しをおこなうための職員給与規則等の改正について提案・説明があり, 審議の結果, 各事業場の過半数代表からの意見書を添えて, 役員会へ付議することとした。

3. 日本電気株式会社との包括的研究協力に関する協定の締結について ----- 別紙 3
(岡本理事・副学長(社会産学連携・広報・情報担当)提案・説明)

本学と日本電気株式会社との間で, 最先端の技術開発を行い, 研究開発・人材育成など相互の協力に基づき, 得られた研究成果により広く社会に貢献することを目的として, 包括協定を締結することについて提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

(報告)

1. 学長候補適任者の推薦について ----- 資料 1
(学長, 市来学長候補適任者推薦委員会委員長, 羽田副理事(財務・総務企画担当)報告)

11 月 12 日に実施した第二次選考の投票の結果, 得票上位 3 人の氏名について報告があり, 広島大学学長選考規則第 7 条第 1 項及び広島大学教育研究評議会における学長候補適任者の推薦方法に関する申合せ第 8 第 4 項の規定に基づき, 第二次選考の得票上位 3 人を学長候補適任者として, 本日付けで学長選考会議へ推薦することとした旨報告があった。

また, 学長選考会議において決定された学長に求められる資質・要件とした「望ましい学長像」について, 併せて報告があった。

2. A-K P I 実績について ----- 資料 2
(相田副学長(大学経営企画担当)報告)

A-K P I の 2012 年度及び 2013 年度の実績について報告があり、併せて 2023 年度の目標達成に向けて引き続き各部局等での協力をお願いする旨報告があった。

3. 平成 25 年度に係る業務の実績に関する評価結果について ----- 資料 3
(学長報告)

平成 25 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について、国立大学法人評価委員会から通知があった旨報告があった。

- ・ 全体評価としては、目標達成に向けて、学長のリーダーシップの下、基礎研究からイノベーション創出まで、多様な研究拠点を継続的に創生し、広島大学の研究力の中核として発展するよう世界的研究拠点形成システムを学内に整備するなど、「法人の基本的な目標」に沿って計画的に取り組んでいることが認められる。
- ・ 項目別評価としては、業務運営の改善、財務内容の改善、自己点検・評価及び情報提供に関しては、「順調に進んでいる。」とされたが、その他業務運営に関しては、臨床研究に関する倫理指針違反があったことや個人情報の不適切管理の事例があったことにより、「やや遅れている。」とされた。
- ・ 年度計画の記載事項すべてが「上回って実施している、十分に実施している。」と認められても、臨床研究に関する倫理指針違反の事例や個人情報の不適切管理の事例があると「中期計画の達成のためにはやや遅れている。」との評定を受けるため、各室、各部局等においては再発防止に向けて、取り組んでいただきたい。

4. 広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」表彰について ----- 資料 4
(学長報告)

広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」規則に基づき、部局等から推薦のあった候補者について選考した結果、被表彰者として「イクメン企業同盟広島」を決定した旨報告があった。

また、12 月 18 日の授与式への出席について依頼があった。

5. 第 8 回広島大学ホームカミングデーについて ----- 資料 5
(学長 (広島大学校友会会長) 報告)

平成 26 年 11 月 1 日に開催した第 8 回広島大学ホームカミングデーの参加者数等について報告があり、併せて関係者への謝辞があった。

また、次年度以降のホームカミングデーのあり方について、第 6 回までの広島大学ホームカミングデーの検証を行っている旨報告があった。

6. 第 2 回広島大学フェニックスリレーマラソンについて ----- 口頭報告
(江坂副学長 (学生支援担当) 報告)

平成 26 年 10 月 26 日に開催した第 2 回広島大学フェニックスリレーマラソンについて報告があり、併せて今後も継続して開催していく旨報告があった。

7. 平成 26 年度和文・英文シラバスの入力率と今後の対応について ----- 資料 6
(坂越理事・副学長 (教育担当) 報告)

平成 26 年度和文・英文シラバスの 11 月 13 日現在の入力率及び今後の対応について報告があり、併せて入力率 100%に向けた協力について依頼があった。

8. スーパーグローバル大学事業の進め方について ----- 資料 7
(学長報告)

スーパーグローバル大学創生事業の採択を受け、平成 26 年度及び平成 27 年度以降の体制及び進め方等について報告があり、併せて事業実施に係る各グループ (室)・各部局の協

力について依頼があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、資料配付をもって報告とした。

1. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料 1
(財務・総務室)

以上 (資料添付略)